

私たちは日本政府に核兵器禁止条約に調印し、批准することを求めます



# 岡山県原水協通信

2019年12月10日 No494  
原水爆禁止岡山県協議会  
700-0981 岡山市北区西島田町4-25  
TEL086-244-4526 (F) 805-6172  
kenmin@po5.oninet.ne.jp

12月度  
6・9行動

## 平和を願う声を国連に届けましょう



岡山県原水協は12月9日、12月度（第120回目）の6・9行動を岡山駅西口さんすて前で行いました。この日の行動には県労会議、自治労連、高教組、新婦人、人権連、共産党、民青同盟、県9条の会、中尾代表理事等8団体12人が参加しました。

平井事務局長はローマ教皇の来日で発信された「核なき世界」のよびかけに「応えていこうと呼びかけ、「来年は被爆75年。国連のNPT再検討会議が開催されます。核兵器禁止条約は署名80カ国、批准34カ国まで進み、条約の発効は確かな状況になってきました。こうした状況を作り出してきたのは、被爆国日本の草の根の平和を願う国民の声です。この声をさらに大きく広げ署名という形で国連に届けましょう」と訴えました。

この日の行動では被爆写真も展示、ローマ教皇の演説のそばに立てかけられていた「焼き場に立つ少年」の写真パネルを熱心に見ていた男性は、「この少年はどうなったのかなァ〜」と話しかけ署名をして行きました。大阪空襲で母親が焼夷弾の直撃で死亡、その体の下で生き延びたという女性は戦後の苦しさを思い出すかのように『戦争だけは絶対ダメ!』と署名に応じてくださいました。署名行動の会話の中で日本政府が核兵器禁止条約に背を向けていることを話すと多くの方が「それはおかしい」と応えていました。

昼休みの短時間の行動でしたが25筆の署名が寄せられました。



写真はいずれも岡山駅西口さんすて前の宣伝行動



新年の6・9行動案内  
1月4日(土) 午前11時  
後楽園入口・蓬萊橋袂(交番前)

